

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 ('06Z1・Z2(CES9053・9063)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)
特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル*一覧をご確認ください。

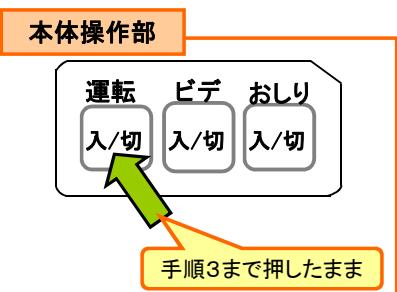
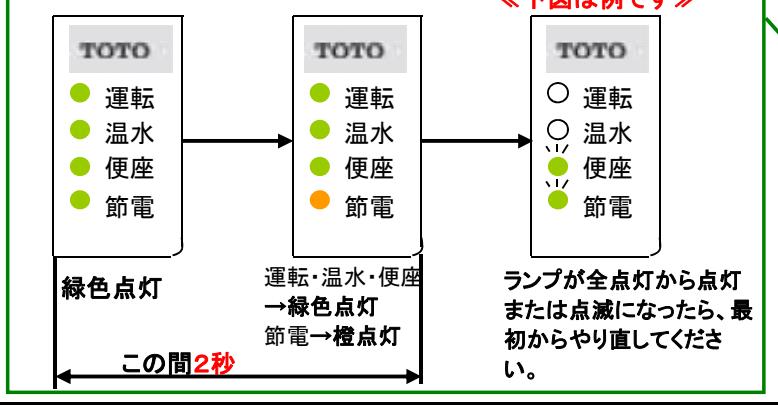
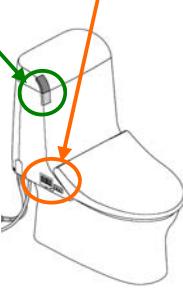
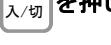
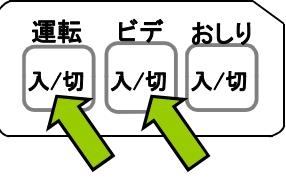
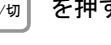
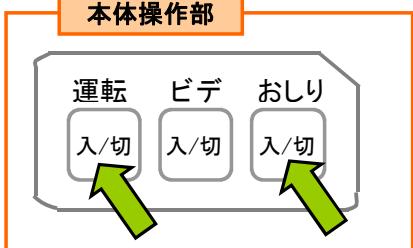
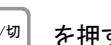
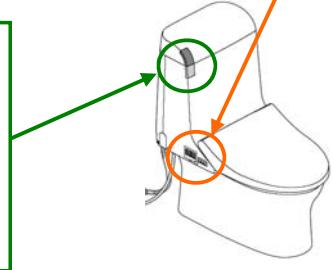
*アフターサポート切のため部品の発注不可

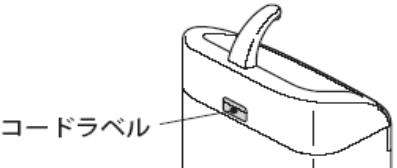
2. 連立トイレの配置例

正規品	ヘタ タイ 1ブ ～1	ヘタ タイ 2ブ ～2	正規品	ヘタ タイ 1ブ ～1	ヘタ タイ 2ブ ～2
ヘタ タイ 3ブ ～3	ヘタ タイ 4ブ ～4	ヘタ タイ 5ブ ～5	ヘタ タイ 3ブ ～3	ヘタ タイ 4ブ ～4	ヘタ タイ 5ブ ～5

3. 連立トイレ対応方法

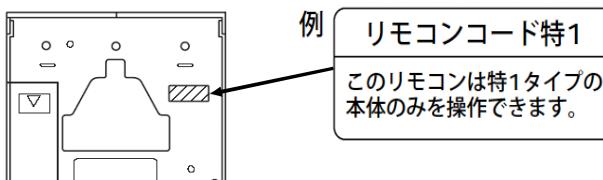
*設定変更が下記説明書で行えない場合は、[TOTOメンテナンス](#)へご依頼下さい。(有償)
※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)																																																							
1	<p>*途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。</p> <p>運転 本体操作部の  を10秒以上押し続ける</p>  <p>10秒後に全てのランプが2秒間点灯します。</p> <p>本体表示部</p>  <p>「下図は例です」</p> <p>ランプが全点灯から点滅または点滅になつたら、最初からやり直してください。</p> <p>手順3まで押したまま</p> 																																																							
2	<p>運転  を押したまま本体の全ランプが点灯(2秒間)</p> <p>ビデ すると、すぐに  を5秒以上押す。</p>  <p>5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。</p>																																																							
3	<p>[*失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。]</p> <p>運転  を押したまま、 おしり  を押す。</p>  <p>おしり  を押すたびに標準→特1→特2…特9→標準と設定が切り替わります。</p> <p>本体表示部</p> <p>…点灯 ×…消灯</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>温水</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>節電(タイマー・おまかせ)</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> 		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×	温水	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●	便座	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●	節電(タイマー・おまかせ)	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×																																														
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	●	●																																														
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	●	●																																														
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●																																														
4	<p>運転  から手を離した時点で設定したコードになります。</p> <p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p>																																																							

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)
5	<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>  <p>コードラベル</p>

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																																	
1	<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ご注意!! 電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。 </div>																																																																	
2	<p>リモコン裏面のねじ5本をプラスドライバーではさし、裏板を取りはずし、天面カバーとフィルターを取りはずす。</p>																																																																	
3	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ご注意!! ◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。 </div> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="10">◎:つながったまま ×:切断</th> </tr> <tr> <th>コード ジャンパ線</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 20px;">リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパーで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>	◎:つながったまま ×:切断										コード ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
◎:つながったまま ×:切断																																																																		
コード ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																								
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																																								
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																																								
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																																								
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																																								
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付けて、天面カバー・フィルターを取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																																	
5	 <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																																	

※1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
 (内部精密機器を破壊するおそれがあります。)